

# 平成30年度(一社)奥州市観光物産協会事業報告書

## 【はじめに】

平成30年度は「いわて奥州きらめきマラソン」、「カヌージャパンカップ」等のイベントや各種まつりの観覧その他様々な観光目的で奥州市を訪れた多くの方々に対し、奥州市及び関係団体と連携して観光物産PRや情報発信に努めました。

当協会の自主事業としては、「奥州市観光写真コンクール」を実施したほか、本部及び各支部において「まつり・イベント」等の主催・共催・構成団体・後援等により、地域事業を継続して実施しました。

奥州市からの受託事業「観光客誘致促進事業」につきましては、胆沢ダム・奥州湖・栗駒焼石ほっとラインのPR、奥州市観光サポーターの育成研修、奥州プレミアムタクシーのPR、接遇用外国語セミナー（英語）の開催など、誘客促進に向け積極的に取り組みました。

インバウンド誘客対応につきましては、上海及び台湾からのいわて花巻空港到着便への歓迎事業に実行委員会の一員として参画しました。また、台湾の旅行エージェントへの対応として、奥州市訪問時及び台湾現地において、商談会参加等に取り組むとともに、「東北感謝祭（台湾）」への職員派遣を通じて誘客促進活動を行ったほか、新規事業として「奥州台湾観光親善アンバサダー」の任命を行いました（「どんとこい奥州誘客促進会議」共催事業）。

市内のまつり・イベントの紹介宣伝につきましては、Facebook、Twitterのほか、ポータルサイト、ブログ等を常時活用し、まつり・イベントの周知と市内の様々な情報を本所及び各支所の職員がリアルタイムで発信しました。

観光PRや物産販売につきましては、各種団体と連携しながら「姉妹都市交流物産展（北海道厚真町・長沼町）」や「東北絆まつり（盛岡）」、「おおの山城大文字まつり（福岡県大野城市）」、「いわて物産展 in 東京競馬場」、「茶文化プロジェクト（東京シティアイ）」等に出店し取り組みました。

奥州市内には、魅力あふれる観光資源や物産が豊富にあることから、その情報をホームページやSNSを通じて積極的かつ継続的に発信するとともに、これらの資源を活用し、「奥州市ファン」をますます増やしていけるよう努めてまいります。

以下、平成30年度の具体的な事業の実施状況について報告いたします。

## ○ 実施事業報告の詳細について

### 1. 本部実施事業報告

#### (1) 奥州市観光物産PR事業（精算額 176,782 円）

##### ① 首都圏等におけるプロモーション活動の実施

奥州市（政策企画課、競馬対策室、農畜産物利用推進協議会、どんとこい奥州誘客促進会議）、及び「JA 岩手ふるさと」との連携により、岩手県競馬組合主催の「いわて物産展 in 東京競馬場」にブース出店し、奥州市の観光物産PR活動を行った。

また、「どんとこい奥州誘客促進会議」構成団体の一員として「東北絆まつり」、「おおの山城大文字まつり」、「茶文化プロジェクト」等において観光物産PR活動や大谷翔平選手のパネル展示・握手像によるプロモーション活動等を行ったほか、台湾における旅行エージェント訪問や「東北感謝祭（台湾）」への職員派遣、並びに「奥州台湾観光親善アンバサダー」の任命（陳定宇氏、甄啓剛氏）を行った。

なお、インバウンド誘客促進については、奥州市との連携により台湾からの旅行エージェント招聘事業や商談会等に適宜参加したほか、いわて花巻空港の上海便、台湾便への歓迎事業に継続参加し、奥州市のプロモーション活動を行った。



【いわて物産展 in 東京競馬場】



【東北絆まつり 2018】



【おおの山城大文字まつり】



【茶文化プロジェクト】



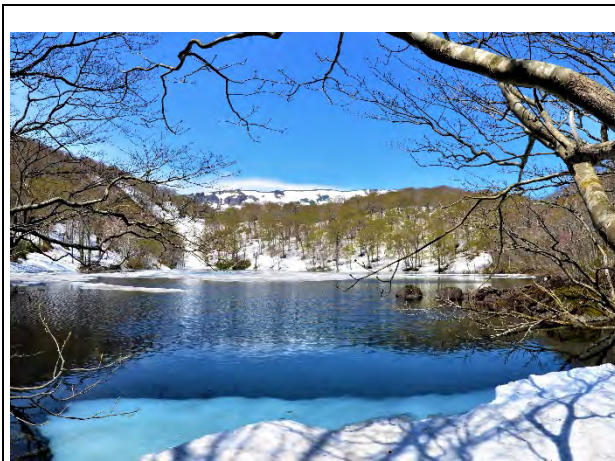
【台湾エージェント商談会（台中市）】



【奥州台湾観光親善アンバサダー任命】

## ② 「奥州市観光写真コンクール」の実施

「奥州市観光写真コンクール」に 37 名、91 作品の応募があり、審査の結果次の 10 点の作品が入賞した。なお、3 月臨時総会（3/27）終了後に表彰式を行った。また、当協会員のご意見により、過去の入賞作品も含め当協会のホームページにおいて入賞写真集マップを作成し、場所などの確認ができるようにした。



【最優秀賞】

「石沼ブルー」（河東田康昭氏）



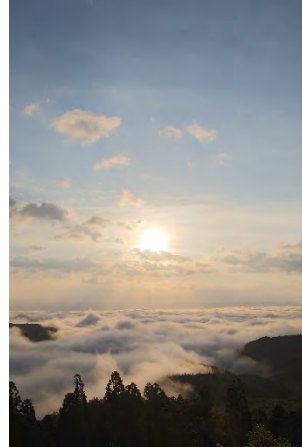
【優秀賞】

「この線の上に、世界は一つ」(佐藤航氏)



【優秀賞】

「百鹿乱舞」(佐藤徳代氏)



【優良賞】

「新雪の人首川」(高橋貞勝氏)



【優良賞】

「絶景 奥州市の雲海」(四谷典旭氏)



【入選】

「どこから食べようかな。」(菊池浩典氏)



【入選】

「今年の出栄えは” いいね”」(千葉善次氏)



【入選】

「極寒の朝」(蜂谷福夫氏)

【入選】

「夜桜賑わう水沢公園」(佐藤範彦氏)



**【入選】**

「子供蘇民体験」（及川文夫氏）

**③ 広域的団体との連携による活動**

「世界遺産連携推進実行委員会」、「栗駒焼石ほっとライド実行委員会」等の一員として、企画立案やイベント対応等への協力を行った。

また、奥州市内の観光ボランティアガイド「みずさわ観光サポーターの会」の佐々木孝会長が「岩手県観光ボランティアガイド連絡協議会」の会長に就任したことから、賛助会員である当協会が事務局となり、奥州市内において総会及びエクスカーション等を実施した。

**(2) Zプラザアテルイ運営事業（精算額 47,914,758 円）**

施設来館者数… 80,144名（前年比92%）

売上金額… 72,263,974円（前年比92%、テナントPOSレジ総合）

- ・平成30年7月より、産直コーナーの直営の実施（前月までテナント方式）
- ※ 産直コーナーについては、生産者に対して継続した販売協力を依頼するとともに、既存の委託業者については当該年度中の当協会への入会要請を行った。
- ・平成31年1月より、土産品コーナーの直営の実施（前月までテナント方式）
- ※ 土産品コーナーについては、平成30年12月に全ての当協会員に対して書面で協力要請を行い、お申込まいただいた会員業者との契約締結により、土産品・工芸品の委託販売を行った。また、長年に渡り市町村交流イベントに出店いただく大船渡市、秋田県湯沢市それぞれの観光物産協会に対して同条件での推薦を依頼した結果、平成30年度においては4業者の契約締結により委託販売を行った。
- ・Zプラザアテルイを拠点とした近隣観光地等への回遊促進（情報提供等）
- ・市町村交流イベント並びに被災地復興支援イベント等の開催  
（大船渡市物産展2回、秋田県湯沢市物産展1回）
- ・館内及び屋外「街なかよろずあきない掲示板」の活用による情報発信
- ・施設における各種企画・イベント等の適宜実施（テナント会と協力）
- ・当協会のポータルサイトによる奥州市内情報の発信等

- ・宝くじ（サマージャンボ・ミニ、ハロウィンジャンボ・ミニ）の販売協力

**(3) 観光客誘致促進事業（受託事業：精算額 5,002,103 円）**

- ① 胆沢ダム・奥州湖のPR促進に係るポータルサイトの充実化をはかった。  
（奥州市カヌー協会等諸団体との連携による胆沢ダムイベント情報の発信、及び台湾旅行エージェントに対応した繁体字コンテンツの充実化等）
- ② 「奥州市観光サポーター」の認定研修、並びに既存認定者の育成に係る研修会等を実施した（認定者のべ45名）。  
（認定研修、既存認定者及び当該年度認定者を対象としたバス研修、奥州プレミアムタクシーによるフィールドワーク研修の実施等）
- ③ 二次交通対策事業として、首都圏を中心とした県外各所に「奥州プレミアムタクシー」の告知宣伝に係る支援を行った。また、「奥州市 Enjoy 体験マップ2種（春夏・秋冬）」を作成し、奥州市内における体験型観光の充実をはかったほか、岩手県タクシー協会胆江支部が行う「胆沢ダム周辺・正法寺周辺の定額運賃化」の実現に協力した。  
（「奥州プレミアムタクシー」リーフレット、「奥州市 Enjoy 体験マップ」チラシの印刷支援及び発送対応、定額運賃化（2ルート）に向けた書類作成協力等）
- ④ 接遇用外国語セミナー（英語）を実施した。  
（岩手県旅館・ホテル生活衛生同業組合奥州支部の従事者等を対象とした研修会を開催した（参加者のべ32名）。また、奥州商工会議所との連携により「日本人も外国人観光客もよろこぶ街へ～特別ではないインバウンド対策（講師：北田公子氏）」を共催した（参加者30名）。

**(4) 本所法人会計**

**① 法人運営に関する業務報告**

- ・新規会員の入会促進活動
- ・諸会議への参加等
- ・補助金、負担金、請負業務、再委託業務の契約、請求、精算実務
- ・公益法人会計基準に準拠した経理実務対応
- ・法務局登記実務、法人税（県民税・市民税含む）・消費税の申告納付実務

**② 当法人の諸会議の開催報告**

- ・定時総会（平成30年5月29日、セレモニーホール サンフレックス）

議案第1号 平成29年度の事業報告及び財務諸表等の承認について  
監査報告

議案第2号 理事の任期満了に伴う理事30名の選任について

※ 総正会員数348名、出席会員数は267名で、出席率は76.7%であった。

- ・ 3月臨時総会（平成31年3月27日、奥州市江刺総合支所1階多目的ホール）

議案第1号 平成31年度事業計画の議定について

議案第2号 平成31年度損益予算の議定について

※ 総正会員数345名、出席会員数は259名で、出席率は75.1%であった。

- ・ 理事会の開催について（会議1回、みなし理事会併用2回、書面表決1回）

第1回みなし理事会（平成30年5月15日付け）

（正会員の入会承認の件、定時総会の開催の件、平成29年度事業報告承認の件、平成29年度財務諸表等承認の件、理事の任期満了に伴う理事30名選任の件）

第2回理事会（定時総会終結後）

（会長、副会長、専務理事の互選の件）

第3回理事会（平成30年8月27日付け書面表決）

（重要な使用人（事務局長）の選任の件）

第4回みなし理事会（平成31年3月13日付け）

（重要な使用人（事務局長）の選任の件、正会員の入会承認の件、臨時総会の開催の件、平成31年度事業計画案承認の件、平成31年度損益予算案承認の件）

※ みなし理事会は、いずれも理事全員の同意書、監事2名の承諾書を頂戴した。

- ・ 監査会の開催について（平成30年4月25日、Zプラザアテルイ）

平成29年度事業報告書、及び平成29年度財務諸表に関する諸帳簿、証拠書類等について、及川富美人監事と小野寺弘行監事に監査を依頼した。いずれも適正に処理され、正確であることをお認めいただき、監査報告書を頂戴した。

- ・ 執行部会の開催について

当該年度事業の実施、並びに当法人の運営を行うにあたり、代表理事である会長、業務執行理事である副会長、専務理事による執行部会を適宜（4回）開催した。

### ③ 当法人の会員の異動報告

時 期	会員数	増 減
平成30年3月31日（H29年度末）	351名	
平成31年3月31日（H30年度末）	345名	6名の減

### (5) 法人会計：Zプラザアテルイ建設事業会計

区分	金額	備考
(収入) 地方公共団体補助金収入	4,138,106円	奥州市補助金
(支出) 長期借入金返済金	4,138,106円	H30年9月、H31年3月返済

## 2. 水沢支部実施事業報告

### (1) 水沢観光物産PR事業（精算額 641,728 円）

・水沢地域内の各種実行委員会や保存会等のメンバーとして負担金を支出（522,912 円）するとともに、まつりの作業等に対応したほか、まつりの告知宣伝を行った。

日高火防祭告知・保存会対応経費…49,300 円  
子供騎馬武者保存振興会年会費…10,000 円  
奥州水沢夏まつり団体負担金…30,000 円  
第 30 回奥州水沢グルメまつり負担金…215,000 円  
第 39 回奥州市南部鉄器まつり負担金等…50,000 円  
第 53 回奥州市水沢産業まつり負担金…21,000 円  
その他負担金等…55,000 円  
黒石寺蘇民祭負担金・副賞経費・チラシ印刷負担等…33,640 円  
その他広告宣伝経費等…58,972 円

・北海道長沼町文化祭対応経費（118,816 円）

姉妹都市の北海道長沼町が主催する「長沼町文化祭」に参加し、「奥州市ブース」において、奥州市メンバーの一員としての観光物産プロモーション活動を行った。

### (2) 水沢観光案内所運営事業（精算額 1,188,166 円）

・東日本旅客鉄道(株)盛岡支社との 5 年の賃貸契約を行う水沢駅構内において、「水沢観光案内所」を「IT案内所」として運営した。また、南岩手交流プラザ（水沢江刺駅）内の一部を奥州市より借用し、同様の機器を設置の上運営を行った。

### (3) その他事業：月江庵施設（正法寺門前）管理事業（精算額 4,659,870 円）

・奥州市の受託事業として、月江庵の管理運営を行った。

施設来館者数… 2, 4 2 5 名（前年比 116%）

### (4) その他事業：東光庵施設（黒石寺門前）管理事業（精算額 2,306,626 円）

・奥州市の受託事業として、東光庵の管理運営を行った。

施設来館者数… 3, 4 8 0 名（前年比 120%）

### (5) Zプラザ公衆トイレ管理事業（精算額 1,122,000 円）

・Zプラザアテルイ西側に奥州市が設置する公衆トイレについて、来館者及び奥州市を訪れる観光客等へのサービスの観点から、維持管理業務の管理運営を行った。

### (6) 観光サポーター支援事業（精算額 33,264 円）

・「みずさわ観光サポーターの会」の研修会の実施支援、その他会の自主運営に係る支援を行った。

### (7) 本所・水沢支部収益事業

- ・「黒石寺蘇民祭」における限定商品の販売収益及び委託商品手数料収益等
- ・観光物産PR事業実施時の会員業者商品の委託販売手数料収益等
- ・チケットプレイガイド等の業務実施による手数料収益



### 3. 江刺支部実施事業報告

#### (1) 江刺観光物産PR事業（精算額 2,513,262 円）

- ・江刺地域内の各種実行委員会や保存会等のメンバーとして負担金（1,376,522 円）を支出するとともに、まつりの作業等に対応したほか、まつりの告知宣伝を行った。

ホームページ管理委託料…194,400 円
江刺桜まつり協賛金…100,000 円
江刺甚句まつり実行委員会負担金…200,000 円
江刺甚句まつり広告宣伝費（IBC、岩手日日、胆江日日）…43,200 円
種山高原観光協会年会費…45,000 円
いわて物産展等実行委員会負担金…50,000 円
えさし共通商品券協同組合年会費…10,000 円
江刺夏まつり事業負担金等…405,950 円
奥州江刺農畜産物・物産・観光PRキャラバン負担金…30,000 円
蔵まちクーポン事業参加負担金等…13,520 円
奥州市観光写真コンクール経費…100,000 円
その他PR経費…184,452 円

- ・「阿原山の山開き」の主催実施（306,650 円）
- ・えさし藤原の郷園内「炎がいどくらぶ語り部」業務の委託等（300,000 円）
- ・「掛川農業祭」鹿踊り派遣（500,090 円）  
（本事業の遂行にあたり、JA江刺様、奥州商工会議所様、回進堂様、江刺開発振興様よりご協賛をいただきました。）

#### (2) えさし夢プラザ運営事業（精算額 3,599,347 円）

- ・奥州市より、施設の一部管理委託を受け、江刺観光物産センター「えさし夢プラザ」の管理運営を行った。

施設来館者数…12,481名（前年比91.1%）
--------------------------

売上金額…6,276,590円（前年比92.9%、委託販売）
--------------------------------

#### (3) 江刺支部収益事業

- ・えさし夢プラザにおける商品の委託販手数料収益
- ・地域施設における観光みやげ品の委託販売手数料収益

#### (4) 江刺支所法人会計

- ・江刺支部事業の実施にあたり江刺支所長の雇用並びに江刺支所の事務所経費等の補填を行った。

### 4. 前沢支部実施事業報告

#### (1) 前沢観光物産PR事業（精算額 786,682 円）

- ・前沢地域内の各種実行委員会や保存会等のメンバーとして負担金（162,000 円）

を支出するとともに、まつりの作業等に対応したほか、まつりの告知宣伝を行った。

奥州前沢春まつり負担金…20,000 円  
奥州前沢夏まつり負担金…10,000 円  
奥州前沢よさこい Festa 負担金…85,000 円  
その他負担金等…47,000 円

- ・お物見公園において実施される「桜のライトアップ」を行うため、その設置委託料及び電気料等（624,682 円）を負担した。
- ・姉妹都市の北海道厚真町が主催する「あつま田舎まつり」に参加し、奥州市ブースにおいて観光物産プロモーション活動を行った。

## (2) 前沢支部収益事業

- ・姉妹都市の北海道厚真町との交流物産展の出店に伴う事業収益
- ・首都圏等の観光物産 P R 事業実施時の会員業者等の商品の委託販売手数料収益等

## (3) 前沢支所法人会計

- ・前沢支部事業の実施にあたり、前沢支所の事務所経費等の補填を行った。

## 5. 胆沢支部実施事業報告

### (1) 胆沢観光物産 P R 事業（精算額 137,000 円）

- ・胆沢地域内の各種実行委員会や保存会等のメンバーとして負担金（137,000 円）を支出するとともに、まつりの作業等に対応したほか、まつりの告知宣伝を行った。

胆江地区温泉協議会負担金…25,000 円  
いさわのまつり実行委員会負担金…25,000 円  
農はだてのつどい協賛金…30,000 円  
いさわ散居ガイドの会補助金…10,000 円  
その他負担金等…47,000 円

### (2) 胆沢まるごと案内所管理事業（精算額 4,911,414 円）

- ・奥州市の委託事業として施設の管理運営を行うとともに、胆沢支所の HP 上で焼石連峰の状況についてブログによる情報更新等を行った。また、一部については胆沢支部の自主事業として、「いさわ散居ガイドの会」の協力を得ながら各種企画等の立案・運営を行った。

施設来館者数…6,963名（前年比92%）

### (3) 胆沢支部収益事業

- ・「胆沢まるごと案内所」軽食ブースにおける事業収益

売上金額…1,358,700 円（前年比93%、軽食ブースにおける売上金）

### (4) 胆沢支所法人会計

- ・胆沢支部事業の実施にあたり、胆沢支所の事務所経費等の補填を行った。

## 6. 衣川支部実施事業報告

### (1) 衣川観光物産PR事業（精算額 208,906 円）

・衣川支部の主催事業として「ジンバ祭り」を春・夏・秋と3回開催した。また、奥州ころもがわ祭りでは事務局として中心的役割を果たし、他のイベントにおいても実行委員会の構成メンバーとして作業を行った。

ジンバ祭り運営費…200,337 円

その他経費…8,569 円

### (2) 奥州衣川歴史ふれあい館指定管理事業（精算額 4,767,813 円）

・奥州市より指定管理事業を受託して、安倍氏から平泉藤原氏へとつながる奥州市の歴史を入館者に紹介した。また、自主事業として出前講談を44回県内各地で行い、年間を通して増沢塗りの体験教室、ヨガ教室を開催した。

施設来館者数…1,975名（前年度1,561名、前年比126%）

### (3) 衣川支所法人会計

・衣川支部事業の実施にあたり、衣川支所の事務所経費等の補填を行った。

(事業報告書補足資料)

1. 平成 30 年度当協会ホームページ閲覧数

月	閲覧数	月	閲覧数
平成 30 年 4 月	3, 374 回	平成 30 年 10 月	1, 786 回
平成 30 年 5 月	2, 384 回	平成 30 年 11 月	1, 312 回
平成 30 年 6 月	2, 478 回	平成 30 年 12 月	1, 270 回
平成 30 年 7 月	1, 972 回	平成 31 年 1 月	1, 324 回
平成 30 年 8 月	2, 303 回	平成 31 年 2 月	1, 165 回
平成 30 年 9 月	1, 277 回	平成 31 年 3 月	1, 974 回
		平成 30 年度合計	22, 619 回
		対前年度比	64. 7%

2. 平成 30 年度当協会 Facebook 閲覧等一覧表

	掲載件数	リーチ数	投稿 クリック数	「いいね」数
平成 30 年 4 月	25 件	23,769 名	2,628 名	2,186 名
平成 30 年 5 月	16 件	11,871 名	1,231 名	864 名
平成 30 年 6 月	16 件	16,528 名	2,219 名	1,428 名
平成 30 年 7 月	14 件	15,994 名	1,703 名	1,211 名
平成 30 年 8 月	11 件	17,739 名	2,143 名	1,124 名
平成 30 年 9 月	15 件	13,756 名	1,554 名	1,060 名
平成 30 年 10 月	18 件	15,203 名	1,525 名	1,288 名
平成 30 年 11 月	9 件	7,518 名	625 名	688 名
平成 30 年 12 月	10 件	6,465 名	611 名	511 名
平成 31 年 1 月	13 件	9,428 名	818 名	670 名
平成 31 年 2 月	12 件	11,575 名	754 名	812 名
平成 31 年 3 月	12 件	12,537 名	1,538 名	1,264 名
平成 30 年度合計	171 件	162,383 名	17,349 名	13,106 名
(平成 29 年度合計)	199 件	212,515 名	21,545 名	10,419 名
対前年度比	85. 9%	76. 4%	80. 5%	125. 7%

3. 平成 30 年度当協会 twitter 投稿数

月	投稿数	リーチ数
平成 30 年 4 月	28 件	157, 162 回
平成 30 年 5 月	18 件	50, 261 回
平成 30 年 6 月	17 件	428, 666 回
平成 30 年 7 月	11 件	60, 480 回
平成 30 年 8 月	12 件	153, 842 回
平成 30 年 9 月	8 件	46, 079 回
平成 30 年 10 月	12 件	48, 425 回
平成 30 年 11 月	10 件	41, 325 回

平成 30 年 12 月	8 件	24,640 回
平成 31 年 1 月	20 件	48,453 回
平成 31 年 2 月	13 件	42,408 回
平成 31 年 3 月	14 件	42,625 回
平成 30 年度合計	171 件	1,144,366 回

4. 平成 30 年度ブログ掲載件数（スタッフ日記、胆沢まるごと案内所）

月	投稿数	月	投稿数
平成 30 年 4 月	41 件	平成 30 年 10 月	40 件
平成 30 年 5 月	38 件	平成 30 年 11 月	33 件
平成 30 年 6 月	38 件	平成 30 年 12 月	33 件
平成 30 年 7 月	38 件	平成 31 年 1 月	7 件
平成 30 年 8 月	41 件	平成 31 年 2 月	9 件
平成 30 年 9 月	36 件	平成 31 年 3 月	19 件
		平成 30 年度合計	373 件
		(平成 29 年度合計)	375 回
		対前年度比	99.4%

5. 平成 30 年度 FREESPOT 利用数（水沢観光案内所、南岩手交流プラザ）

	水沢観光案内所	南岩手交流プラザ
FREESPOT 利用客数（名）	10,109 名 (対前年度比 161%)	38,450 名 (対前年度比 146%)
FREESPOT 利用回数（回）	27,598 回 (対前年度比 111%)	49,835 回 (対前年度比 115%)